

# 貸借対照表

2022年9月30日

株式会社ニッケ物流

(単位:円)

勘定科目	金額	金額 (前年同期)	勘定科目	金額	金額 (前年同期)
<b>流動資産</b>	<b>82,580,191</b>	<b>78,293,289</b>	<b>流動負債</b>	<b>106,522,576</b>	<b>122,597,477</b>
現金	269,493	392,807	支払手形	-	-
銀行預金	41,063,863	35,565,183	買掛金	18,433,893	18,336,748
(現預金計)	(41,333,356)	35,957,990	短期借入金	60,000,000	50,000,000
			未払金	-	35,235,725
受取手形	-	-	未払費用	6,381,836	6,274,434
売掛金	38,760,717	39,250,046	未払法人税等	3,356,700	117,200
有価証券	-	-	預り金	506,763	633,370
製品・商品	1,354,504	75,434	前受金	-	-
未収入金	1,117,574	1,944,119	前受収益	-	-
未収法人税等	-	1,065,700	仮受金	-	-
未収消費税等	-	-	未払消費税等	7,706,384	-
仮払金	14,040	-	賞与引当金	10,137,000	12,000,000
<b>固定資産</b>	<b>11,362,278</b>	<b>16,610,632</b>	<b>固定負債</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>9,137,011</b>	<b>11,610,630</b>	長期借入金	-	-
建物	-	-	長期預り保証金	-	-
構築物	-	-	退職給与引当金	-	-
機械装置	246,115	344,698			
車輛運搬具	8,042,832	10,564,058	<b>負債合計</b>	<b>106,522,576</b>	<b>122,597,477</b>
工具・器具・備品	848,064	701,874			
土地	-	-			
			<b>純資産</b>	<b>-12,580,107</b>	<b>-27,693,556</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>-</b>	<b>2</b>	資本金	3,000,000	3,000,000
ソフトウェア	-	2	資本剰余金	-	-
その他	-	-	資本準備金	-	-
			その他資本剰余金	-	-
<b>投資等</b>	<b>2,225,267</b>	<b>5,000,000</b>	利益剰余金	-15,580,107	-30,693,556
投資有価証券	-	-	利益準備金	750,000	750,000
長期貸付金	-	-	別途積立金	2,000,000	2,000,000
長期前払費用	2,225,267	5,000,000	繰越利益剰余金	-18,330,107	-33,443,556
その他投資	-	-	(うち当期利益)	(15,113,449)	(-67,047,388)
<b>繰延資産</b>	<b>-</b>	<b>-</b>			
<b>資産合計</b>	<b>93,942,469</b>	<b>94,903,921</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>93,942,469</b>	<b>94,903,921</b>
受取手形割引高	-	-			
受取手形裏書高	-	-			

(注記事項)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法

ただし、平成 10年 4月 1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)、平成28年 4月 1日以降に取得した建物付属設備および構築物については定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 … 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額に基づき計上している。

(4) 収益の計上基準

①構内作業 … 役務提供を完了した時点で収益を認識している。

②用品販売 … 商品の受渡し完了した時点で収益を認識している。

③輸送 … 出荷時点で収益を認識している。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 当期純利益金額

15,113,449 円